轍を見て通る

キャンパスガイドは入学してから卒業するまで使い続けるものであるため 私はキャンパスガイドを開いたときに常に新鮮なワクワクするような気持になってほしいと考えた。

表紙に正門から見える日本大学生産工学部の校舎の写真を使い、これまでこの学び舎で学んできた先輩方の轍を踏みしめていってほしい、そしてこのキャンパスガイドを将来の道しるべとしてほしいと願い考えた。



